イ尹

四日市 300 が商

日市市民の集い わせ、市民団体「脱原発四 から三年半を迎えたのに合 【四日市】東日本大震災 四日市市 (熊沢誠 をパレードした。 を開き、約三百人が原発再 稼働の阻止を求めて商店街 諏訪栄町の諏訪公園で集会

ら毎年九月に開催。

原子力

故が起きた平成二十三年か

規制委員会が先般、九州電

力川内原発の安全対策を承

東京電力福島第1原発事

- ドする市民ら=四日市市諏訪栄町の 脱原発を訴えパレ 諏訪公園 現状を訴えた。 盤を奪われた福島の人々の

日市でも声を上げていこ 賛同を呼び掛けた。 う」と原発再稼働反対への いは原発ゼロだと思う。 われの福島の人たちへの償 電力を享受してきたわれ 同団体の熊沢代表であは 四

認したのを受けて、 の今回は「原発再稼働を許 沢透教授(宮色)は、生活の基 進。パレードに先駆けた集 ルを上げながら商店街を行 れ」などとシュプレヒコー 増やすな」「子どもを守 参加者らは「核廃棄物を トークし、福島大学の熊 をテーマに掲げ実施 市民ら八人がリレ 、四回目

若者と参加

今回は少しメールで呼びかけて、 4人の教え子たちと参加しました。 何回か参加している青年と今回全 くこんなデモが初めての青年もい ます。大学時代はこんなことは禁 止されていたといいます。(今の時 代に?!)もう一人の彼は、今就 活中、デモの前の時間帯でいろい ろ今の政治の話をしました。



(右から二人目はよびかけ人代表の熊沢誠さん)

今年の集会のスピーチはとても内容が良くて聞き入ってしまいました。福島 に住む熊沢透さんの決意と覚悟、福島に住み続けるという意味は心打つスピー チでした。この日の成功のために連日の駅頭でのビラまき・街宣。今年は私も 少ししゃべらせて頂きました。そこでも教え子のお姉さんが声を掛けてくれ久 しぶりの再会を喜び合えて、なつかしかったのです。